

平成30年10月15日

# 社長通信

No23号

会社は社員と社員の家族を幸せにすることが、社員はお客様を幸せにすることが使命であると私は考えています。  
アストラックス株式会社  
代表取締役 石川 均

神無月(十月)です。この月に日本中の神様が、出雲の国(島根県)に集まり、会議を開くことから、他の国には神様がいなくなってしまうため「神無月」と呼ばれてきました。と、昨年説明していたように思います。秋が少しずつ深まってきました。毎日のように記録的な猛暑と言われた暑い日々からようやく過ごしやすい陽気になりつつあります。

若い頃には、夏から秋へ季節が変わる時、体調を崩しやすかったことを思い出します。例年、10月から11月の初旬には、寝込んでいたような気がします。最近はお蔭様で季節の変わり目で体調を崩すことはなくなりました。秋といえば、食欲の秋言われますが、これと並んで、スポーツの秋とも言われています。10年ほど前からトレーニングをし始めてから、季節の変わり目の体調不調が無くなったようです。この間やせたり、戻ったりで体重が安定しません。一時、10kg以上の減量に成功しましたが、風邪を引きやすくなつてしまい、逆効果となりました。度が過ぎるのも良くないということのようです。週に何回かのペースでトレーニングをしています。それでも随分変わるものだ改めて実感しています。皆さんも、この秋から少しずつでも体を動かしてみるものいいのではないのでしょうか。【会社の業況・行事について】

上半期はお疲れ様でした。売上高目標については、全体では達成することが出来ました。これも皆様方のご尽力のおかげと感謝する次第です。一方で、各部門、各方面毎に目を転じると、達成できなかったところが散見されるところです。達成したからそれで良いのではなく、また、未達だから、ダメなのではなく、達成した理由、未達だった理由を明確化し、下期に繋げて頂きたいと思えます。下期はぜひ、全体でも各部門でも各方面でも達成できるよう注力いただきたいと思えます。

経営計画はその年度の道標です。目標未達はその経営の根幹を揺るがしてしまいます。それだけ経営目標とは重要なことなのです。

## 改善基準告示遵守状況について

今年度の経営方針の一丁目一番地は労務改善を掲げました。改善基準告示違反件数31件の違反者を行政処分対象の3名以内にすると共に、違反対象者をゼロにし、更には違反件数そのものをゼロに限りなく近づけるというものです。また、同時に、拘束時間超過者をゼロにするという実現可能性が厳しい目標内容でした。

開始当初は、配車担当者の皆さんも乗務員の皆さんも大きな戸惑いがあったと思います。また、具体的な方策や、対応についても理解が及ばない面もあり、目標達成には不安がよぎりました。結果については、拘束時間を超過してしまったり、違反件数が31件を超えてしまった月もありましたが、それでも達成した月の方が多かったことは、初めての取り組みとしては、甘い見解かもしれませんが、合格点を付けてもいいのではないかと考えています。

下期は全ての月において、拘束時間超過、違反件数超過が無いようにしていきたいと思えます。大変なことですが、皆で一致団結して臨んでいきたいと思えます。

[topix]

毎週月曜日は安全パトロールと清掃活動を行なっています。危険な箇所は無いのか、老朽化したり、不具合な状態になっていないかなどをチェックしつつ、ゴミなどを回収しています。目立つのは、商品のシール等がバースに貼られていたり、PPバンドがバース前の側溝におちていたり、スチロール片がバースに落ちていたりすることです。作業中には気が付かないこともあると思えます。積み込み作業が終了したら、一度周囲を見回して頂き、環境美化に目を向けて頂ければ幸いです。

ことしは大型の台風が相次いで上陸します。9月30日から10月1日にかけて通過した台風24号は、強い勢力のまま静岡県の西側を通過しました。台風の勢力が強く、大型であったことから、長い時間、暴風雨の中に置かれる事になりました。翌日はまさに台風一過でした。会社の設備面の被害は、社屋玄関の防風ガラスが一枚全壊、仮眠室の網戸が地上に落下、1番バース横の作業用小屋が移動、テントハウスのテントが破損などです。中でも困ったのは、長時間にわたる停電です。9月30日の23時頃に発生したと思われる停電は、復旧したのは10月1日の20時45分です。この間、全く業務は滞ってしまいました。リスクの分散化のためにも、バックオフィスの設立も視野に入れておかなければと再認識されました。それにしても、人的被害がなかったのは、不幸中の幸いでした。ちなみに、自宅の懐中電灯は殆どが電池切れなどで使い物になりませんでした。備えあれば憂い無し。猛反省した次第です。